

仕 様 書

三 原 市 経 済 部 農 林 整 備 課

[illegible]

特 記 仕 様 書

第 1 章 総 則

第 1 節 適 用

本特記仕様書は、納所排水機場直流電源装置更新工事の施工に摘要し、本特記仕様書に記載のない事項については、広島県土木工事共通仕様書(令和6年8月)によるものとする。

第 2 節 概 要

本工事は、納所排水機場内に設置されている直流電源装置を撤去新設する。

第 3 節 設備内容

設 備 名 称	主 要 設 備 内 容	数 量
電気設備	直流電源装置	1 面

第 4 節 完成通知及び工期

受注者は、土木工事共通仕様書第1編1-1-2第12項に規定する工期の終期日の13日前(工期の終期日の13日前が土曜日、日曜日、祝日等に当たる場合は、その前日)までに工事を完成するとともに、発注者に対し、完成通知書を提出するものとする。

また、本工事は請負契約締結の後、令和7年3月31日をもって工期とする。

第 5 節 準拠基準

1. 設備の設計並びに施工に対し、機器の製作・据付工事は下記の諸規定に準拠するものとする。
 - ① 「日本産業規格」(JIS)
 - ② 「日本電気学会規格調査会標準規格」(JEC)
 - ③ 「日本電気工業会標準規格」(JEM)
 - ④ 「土地改良工事積算基準」(施設機械)
 - ⑤ 「機械設備工事必携」日本下水道事業団
 - ⑥ 「電気設備工事必携」日本下水道事業団
 - ⑦ 「下水道施設計画・設計指針と解説」(社)日本下水道協会
 - ⑧ 「電気設備技術基準」経済産業省
 - ⑨ その他、関係法令・規定等
2. 受注者は契約書・仕様書・設計書並びに図面に従い誠実に工事施工に当たるのは勿論のこと、三原市の指定する監督員の指示に従わなければならない。
3. 重要な指示事項はすべて文書によって処理し、発注者、受注者双方とも確認しておくものとする。
4. 本仕様書に明記されていない事項についても、機能上当然必要と認められるものはすべて受注者が充足するものとする。

第 6 節 施工の範囲

本工事の請負施工範囲は、直流電源装置の更新工事であり、機器の制作・運搬・据付・改造・調整・試運転までの一切とし、本設備を完成するために当然必要なものは、本仕様書に明記しない場

合にあっては発注者の指示により受注者の負担で施工しなければならない。

第 7 節 提出図書及び報告書

受注者は施工に先立って下記の図書を提出し、発注者の承諾を得るものとする。なお、承諾後の変更事項についても、その都度発注者の承諾を得なければならない。

- ① 機器据付図
- ② 機器外形図
- ③ 電気設備図
- ④ 工程表
- ⑤ 工事写真集 カラー 1部
- ⑥ 完成図書（工事完成時・取扱説明書含む） 提出部数2部
- ⑦ その他発注者が必要と認めた図書

第 8 節 檢 査

工事の既済部分検査、完成検査にあたっては、現場代理人及び主任技術者が立ち会いの上、検査を受けなければならないものとし、発注者の指示した工事段階の区切り等に発注者の検査を受けるものとする。

第 9 節 保証期間

本工事の保証期間は、受渡し完了後1ヶ年とする。

万一、保証期間中に請負者の責任に帰すべき原因による故障等が発生した場合は、受注者の責任において本市が指定する期間内に修理、改造または新品と交換を行うものとする。

第 10 節 疑義事項

本仕様書で疑義ある事項については、発注者、受注者協議の上決定するものとする。

第 2 章 電気設備

第 1 節 直流電源装置仕様

1. 仕 様 (撤去)

項 目	仕 様	備 考
設 置 数	1 面	
出 力	137.6V 10A SIDA5A	

2. 仕様（新設）

項 目	仕 様	備 考
設 置 数	1 面	
出 力	120.4V 10A SIDA5A	参考型番:TR-SNTB10010

第 2 節 主要更新機器

1. 主要更新機器

- ① 直流電源裝置 SS400 1 面

第 3 章 輸送

第 1 節 輸 送

本設備に伴う各種機器の輸送と保管は間違いのないよう行うものとする。

輸送は据付作業及び道路状態を確認し、厳重に荷造りした上、変形・破損の起こらないよう
に行うものとする。

第 2 節 輸送方法

各種機器の現地搬入に関しては工場検査合格後とし、予め輸送の順序・方法について発注者
の承諾を得なければならない。

第 3 節 荷受け・保管

据付現場における荷受けと保管についての責任は受注者が負うものとする。

第 4 章 機器据付工事

第 1 節 一般事項

1. 本設備が十分に機能を発揮し、その目的の排水機の運転が支障なく行えるように図面及び仕様書に従って据付を行うものとする。
2. 機器一切の据付にあたっては、工事工程表に基づいて行うのは勿論のこと、発注者指示に従わなければならない。
3. 据付にあたっては、必ずそれぞれの担当技術者による指導のもと作業を行う。
4. 現場据付の着手に先立ち官公署等の諸手続を完了し、承諾及び許可を受けた後着工するものとする。
5. 現場据付工事には、業務に熟練する現場責任者を常駐させ、発注者の監督指導のもとに作業を行うものとする。
6. 工事に際して建築物に損害を与えないようにするのは勿論、万一損傷した場合には発注者の指示に従い、受注者の負担により復旧する。
7. 工事の都合上、既設物の一部の取り壊しの必要が生じた場合は予め発注者の承認を得て行うものとし、工事完了後は受注者の負担で発注者の指示により速やかに原形に復旧するものとする。

第 5 章 検査及び試験

第 1 節 一般事項

1. 各機器の試験結果は、試験・検査成績表として完成図書に添付する。
2. 検査並びに試験は、発注者が立ち会いのもとに行うことを原則とするが、材料及び部品等については規格証明書のある場合はこの限りでない。

第 2 節 部品検査

1. 主要部品については、J I S 規格に基づく検査を行うものとする。

第 3 節 完成検査及び試験

1. 機器据付外観検査
2. 機器動作試験及び調整

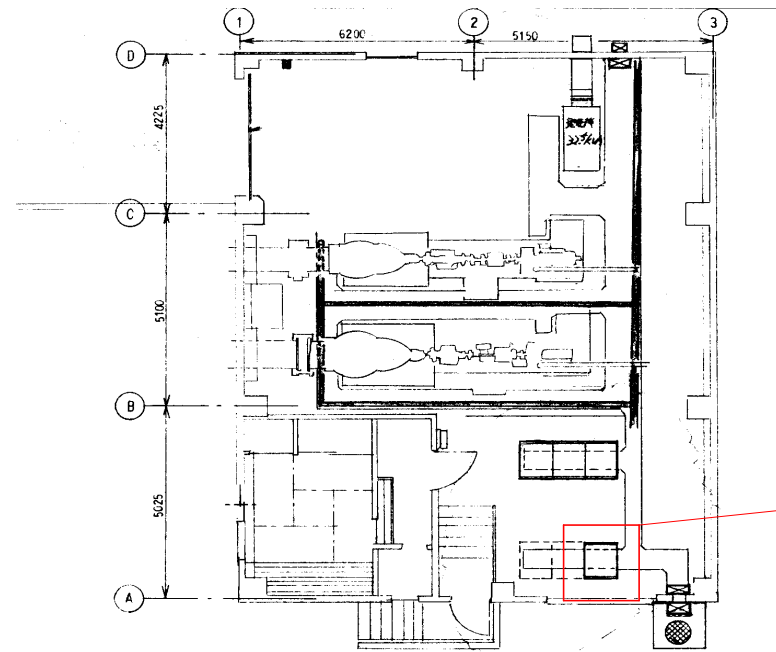
工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	備 考
工事費						
機器費（製作のみを行う場合）			式		1	レベル1
直接工事費			式		1	レベル1
ポンプ場			式		1	レベル2
製作工事価格（製作のみ）						
製作工事価格（支給、移設含まず）						
直接工事費						
共通仮設費（率分）						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
機器管理費						
機器間接費						
間接工事費						
据付工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						

工事数量総括表

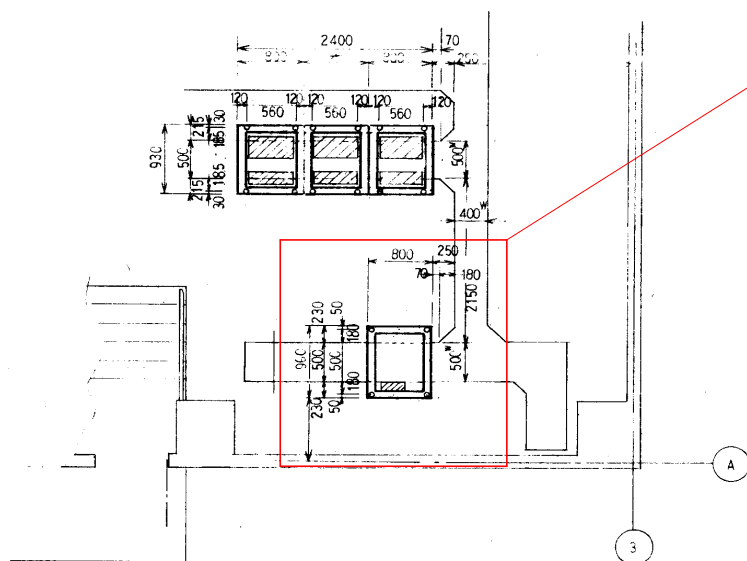
頁0 -0002

[illegible]

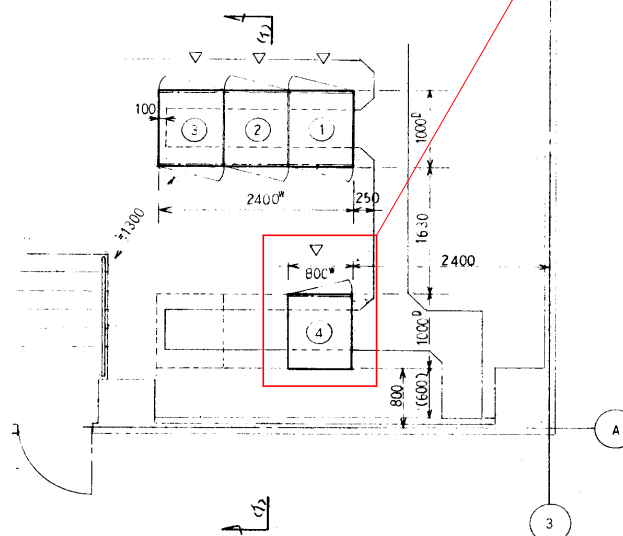


建物平面図 (1/100)

直流電源装置撤去新設(既設蓄電池使用)
3φ 200V DC120V 10A SIDA5A
(新設機器参考型番:TR-SNTB10010)

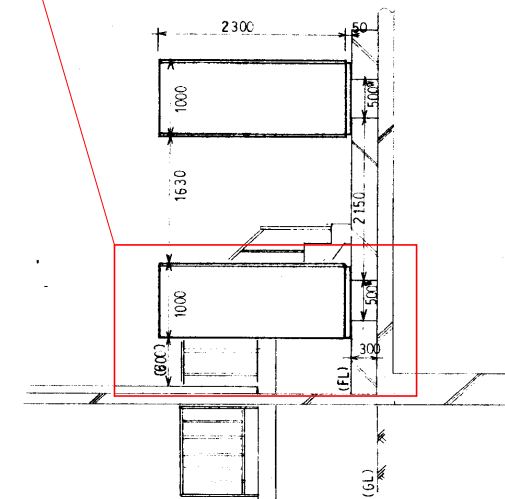


排水機設置位置図 (1/50)



排水機設置位置図 (1/50)

番号	記号	名称
①	排水機	排水機
②	排水機	排水機
③	排水機	排水機
④	排水機	排水機



排水機設置位置図 (1/50)

工事名	納所排水機場直流電源装置更新工事		
図面名	平面図・据付図(納所排水機場)		
年月日	令和 年 月 日		
尺度		図面番号	1/1
会社名			
事業主体	三原市		

参 考 資 料

納所排水機場直流電源装置更新工事
(三原市沼田東町納所)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06.07.01(0)	
諸経費体系	5 電気設備	
	当世代	前世代
工種 工事費端数区分 施工地域・工事場所区分	14 その他土木工事（1） 01 千円未満切捨 00 補正なし	

本 工 事 費

内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事費							
機器費（製作のみを行う場合）							レベル 1
	直流電源装置盤(サイリスタ整流器) 出力 DC120V 10A SID5A	1		式			00
	現場内既設蓄電池使用	1		台			
直接工事費							レベル 1
		1		式			
ポンプ場							レベル 2
		1		式			
	直流電源装置盤据付						00
		1		台			単第 0 -0001号表
	直流電源装置盤試運転調整						00
		1		台			単第 0 -0002号表
	既設直流電源装置盤撤去						00
		1		台			単第 0 -0003号表
製作工事価格（製作のみ）							

本 工 事 費

内訳表

頁0 -0003

[illegible]

本 工 事 費

内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費 (率分)							
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
機器管理費							
機器間接費							
間接工事費							
据付工事原価							
一般管理費率 分							

本 工 事 費

内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
契約保証費							
一般管理費計							
据付工事価格							
据付工事価格計							
工事価格							
消費税相当額							
工事価格計							
消費税相当額計							
工事費計							

直流電源装置盤据付

施工単価表

单第 0 -0001号表

頁0 -0006

1 台 当り

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0002号表

頁0 -0007

1 台 当り

[illegible]

既設直流電源装置盤撤去

施工単価表

单第 0 -0003号表

頁0 -0008

1 台 当り

[illegible]

直流電源装置 一般仕様

参考資料 既設直流電源装置

充電用整流器形式 SGB3-138-10CA

蓄電池形名 AMH30PE
セル数 86 (1.2V電池, 86 個)

1. 適用規格

この仕様書に記載のない事項は下記の規格などに準拠するものとします。

- 日本工業規格 (JIS)
- 電気規格調査会標準規格 (JEC)
- 日本電機工業会標準規格 (JEM)
- 日本蓄電池工業会規格 (SBA)

2. 使用環境

装置は下記の環境で使用されるものとします。

- (1) 周囲温度 -10~+40℃
- (2) 相対湿度 30~85%
- (3) 高度 海拔0~1000m
- (4) 設置場所 有害ガス・塩分・ほこりの少ない室内

図面一覧表

項目	図面番号	SH.NO	図面名称	項目	図面番号	SH.NO	図面名称
仕様書	G1-34657	A11	一般仕様				
	G1-34657	A21	性能仕様				
	G1-34657	A31	配線仕様				
	G1-34657	A41	外観構造仕様				
	G1-34657	A51	警報回路仕様				
	G1-34657	B11	単線結線図				
外形図	G1-34657	C11	外形図				
	G1-34657	C21	盤面銘板一覧表				
結線図	G1-34657	D11	整流器主回路図	SL-20666			サイリスタ移相制御装置結線図
	G1-34657	D12	整流器ユニット結線図				
	G1-34657	D21	直流負荷回路図				
	G1-34657	D41	警報・表示回路図				

3. 温度上昇 (温度計法, 周囲温度40℃を基準とします。)

主変圧器 リアクトル] コイル部	B種絶縁	70℃以下
	H種絶縁	115℃以下
サイリスタ		65℃以下
シリコン整流素子		90℃以下
シリコンドロツパ		110℃以下
パワートランジスタ		65℃以下
配線用しゃ断器		50℃以下
ヒューズ		65℃以下
電力用抵抗		150℃以下

4. 絶縁

絶縁耐力	交流回路-アース間	50/60Hz	AC2000V 1分間
	直流回路-アース間	50/60Hz	AC1500V 1分間
	交流回路-直流回路間	50/60Hz	AC2000V 1分間
絶縁抵抗	DC500Vメガ-にて 5MΩ以上		

注. 電子回路 (半導体プリント板回路) は除く。

5. 予備品

ヒューズ	現用同数

6. 付属品

基礎ボルト	M12セットアンカー
補修塗料	1/12リットル
吊ボルト	M24
埋ボルト	M24
ベース	1式

SH. NO

A11

設計 DSG	製図 DWN	検討 CHK	名称 TITLE
八木		中永	一般仕様
承認 APP	3RD ANGLE PROJ		
	尺 寸 SCALE		
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN
	1992.12.09		
日本電池株式会社		見取図書 EST DWG NO	図番 DWG NO
JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.		3M1481-A11	G1-34657-A11

性能仕様

電氣的性能

機器の電氣的性能は下記の通りとします。

(1) 交流電源

交流 入力	項 目	仕 様	備 考
	相 数	三相 3線	
	電 圧	200V±10%	
	周 波 数	60Hz±5%	
	入 力 容 量	3.1KVA	均等回復充電時(最大)

(2) 整流器

定 格	項 目	仕 様	備 考
	冷 却 方 式	自 冷	
	定 格	100%連続	
	整 流 方 式	三相全波整流	混合ブリッジ
	制 御 方 式	サイリスタ自動定電圧制御	
	浮動充電電圧	124.7V	出力電圧調整範囲 ±3%以上
	均等回復電圧	137.6V(定格電圧)	(入力電圧定格, 出力無負荷時)
直 流 出 力			
	出力電圧精度	浮 動 ±1.5%以内 均等回復 ±2.0%以内	入力電圧定格±10% 出力電流 0-100%
	定 格 電 流	10 A	
	最大垂下電流	定格電流の120%以下	
効 率	効 率	75%以上	入出力定格時
	力 率	70%以上	入出力定格時

(3) 負荷電圧補償装置

	項 目	仕 様	備 考
入	方 式	シリコント ロツハ°	
出	入 力 電 圧	DC137.6V max	均等回復電圧まで補償
力	負 荷 電 圧	DC 90 V- 110V	設定 L: 約94V H: 110V
特	負 荷 電 流	DC 0.5A- 5 A	
性	構 成	約 10V- 3 段	

SH. NO

A21

				設計 DSG	製図 DWN	検討 CHK	名称 TITLE 性能仕様
				八木		中永	
				承認 APP	3RD ANGLE PROJ		
					尺 寸 SCALE		
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS		SIGN	年月日 DATE	1992.12.09	F74553H
 日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.				見積図書 EST DWS NO		図書 DWS NO	
				3M1481-A21		G1-34657-A21	

配線仕様

ユニット内、電子回路、弱電流回路を除き下記に基き配線します。

1. 盤内配線方式

(1) 配線方式

ダクト配線方式及び束配線方式とします。電線の並列使用が困難な容量や渡りバー等の場合は銅バー配線とします。

(2) 配線の固定部の構造

裏面配線の固定部においては、金属部分が配線を直接押え込まない構造とします。

(3) 配線の可動部の構造

扉等の可動部の渡り線は可とう性の束配線とし、その外周には可とう性の被覆を施します。

(4) 配線の端子接続方法

イ. 配線の端子部には原則として裸圧着端子を使用します。

ロ. 圧着端子は原則として丸孔またはタブ用端子を使用します。

ハ. 盤内配線と外部または盤相互間の接続は原則として、端子番号を記入した端子台又はコネクタにて行ないます。

(5) 配線の分岐

盤内配線の分岐は必ず端子部（器具付属の端子を含む）で行ないます。

分岐の端子数は原則として1ヶ所まで3本以下とします。

2. 導帯

(1) 通常の導帯（電線・ブスバー等）は銅を使用します。

(2) 銅バーは（アースバー除く）ニッケルメッキ（またはハンダメッキ）を施します。

3. 使用電線及び電線サイズ

回路の種類	主回路	補助回路	PT-CT2次回路	接地回路	電子回路	消防法回路	備考
線径 (mm ²)	2 以上	1.25 以上	2 以上	2 以上	0.5 以上	2 以上	
電線の種類							
難燃性架橋ポリエチレン電線 (WL-1)							黒
ビニル絶縁電線 (IV/KIV)	0	0	0	0			
耐熱カブロン電線 (THIV)						0	灰
ポリエチレン電線 (KIE-D)		0					白・黒
キャブタイヤケーブル (2PNCT)	0						黒
架橋ポリエチレン電線 (KQE)					0		多芯ケーブル含む
シールド線 (MVVS)					0		灰

4. 配線色及び端末色別

回路	相	主回路電線色	端末色	補助回路電線色	端末色	備考
三相交流	第1相 (R.U.A)	黄	赤	黄		端末色別は主回路 入出力端子部のみ
	第2相 (S.V.B)	黄	白	黄		
	第3相 (T.W.C)	黄	青	黄		
	中性相 (N.O)	黄	黒	黄		
単相交流	第1相 (R.U.A)	黄	赤	黄		
	第2相 (S.V.B)	黄	青	黄		
	中性相 (N.O)	黄	黒	黄		
直 流	正 極 (P.+)	黄	赤	黄		
	負 極 (N.-)	黄	青	黄		
接 地 回 路		緑	緑	緑		
外部警報無電圧回路				黄		
PT・CT2次				黄		

MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN	年月日 DATE	設計 DSG	製図 DWN	検計 CHK	名称 TITLE
				1992.12.09	八木		中永	配線仕様
					承認 APP	3RD ANGLE PROJ		
						尺 寸 SCALE		
								F74553H
					見取図書 EST DWG NO	図番 DWG NO		
					3M1481-A31	G1-34657-A31		

SH.NO
A31

GS 日本電池株式会社
JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.

外観構造仕様

4. 塗装

	塗装色 (マンセル記号)	塗料	備考
配電盤 箱外面	5Y7/1 半つや	メラミン焼付	
配電盤 箱内面	5Y7/1	メラミン焼付	
枠 組	5Y7/1	ビニローゼ	耐酸・耐アルカリ塗料
ベース	5Y7/1	ビニローゼ	耐酸・耐アルカリ塗料
計器枠・器具取付台	N1.5		
盤面操作把手	N1.5		

(注) 扉外面の塗装膜厚は約50 μmとします。

5. 銘板

機器には下記の銘板を取り付けます。

	材質	地色	文字色	字体	備考
名称銘板	アクリル	乳白	黒	丸ゴシック	
定格銘板	真鍮	銀梨	黒	丸ゴシック	扉裏面取付
用途銘板	アクリル	乳白	黒	丸ゴシック	

注1) 操作・監視する部品に用途銘板を取付けます。

注2) 部品表示銘板等にはフィルム貼付を使用します。

6. 配線口の処理

配線口には2分割鉄板(1.6t)製の蓋を設けビス止めとします。

7. 盤の接地端子

盤には外部端子のある面に接地端子を設けます。

M8ボルト付(ボルト頭に緑色塗装)

接地端子配線サイズは14以下

1. 構造材料

箱体は堅ろうな鋼板製とし、収納部品の重量及び作動による衝撃に十分耐える構造とします。

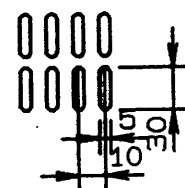
2. 鋼板厚及び換気・点検面

	構造	板厚	固定方法	換気面	点検面	備考
前面	扉	2.3t	ヒンジ		0	
背面	カバー	2.3t	ローレットビス	0	0	
左側面	カバー	2.3t	トラスビス	0		
右側面	カバー	2.3t	トラスビス	0		
天井	カバー	2.3t	トラスビス			
底板		2.3t				

機器には盤内温度上昇を押える為、換気口を設けます。

(1) 換気口の形状

右図の通りとします。



(2) 換気・点検スペース

機器の換気・点検は上表の通りで行なうものとして、設計してあります。機器は下部吸気、上部排気で換気をします。換気面スペース・点検スペースを考慮して下さい。

イ. 前面操作面 1200mm以上

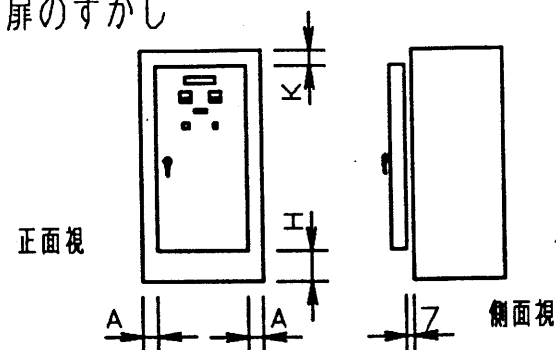
ロ. カバー点検面 600mm以上

ハ. 換気面 200mm以上

3. 扉の構造

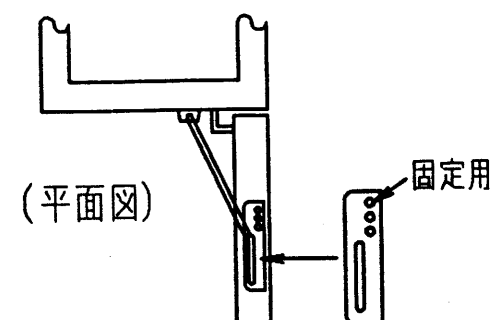
扉の開き方式	片開き式	観音開き式
扉の固定方法	ロッド式	ロッド式
扉のハンドル	A-140-1 (キ-付, NO.200)	
扉のストッパー	下図通り	
扉のすかし	下図通り	

扉のすかし



A=5 mm, K=5 mm, H=10 mm

ドアストッパー図(扉下部)

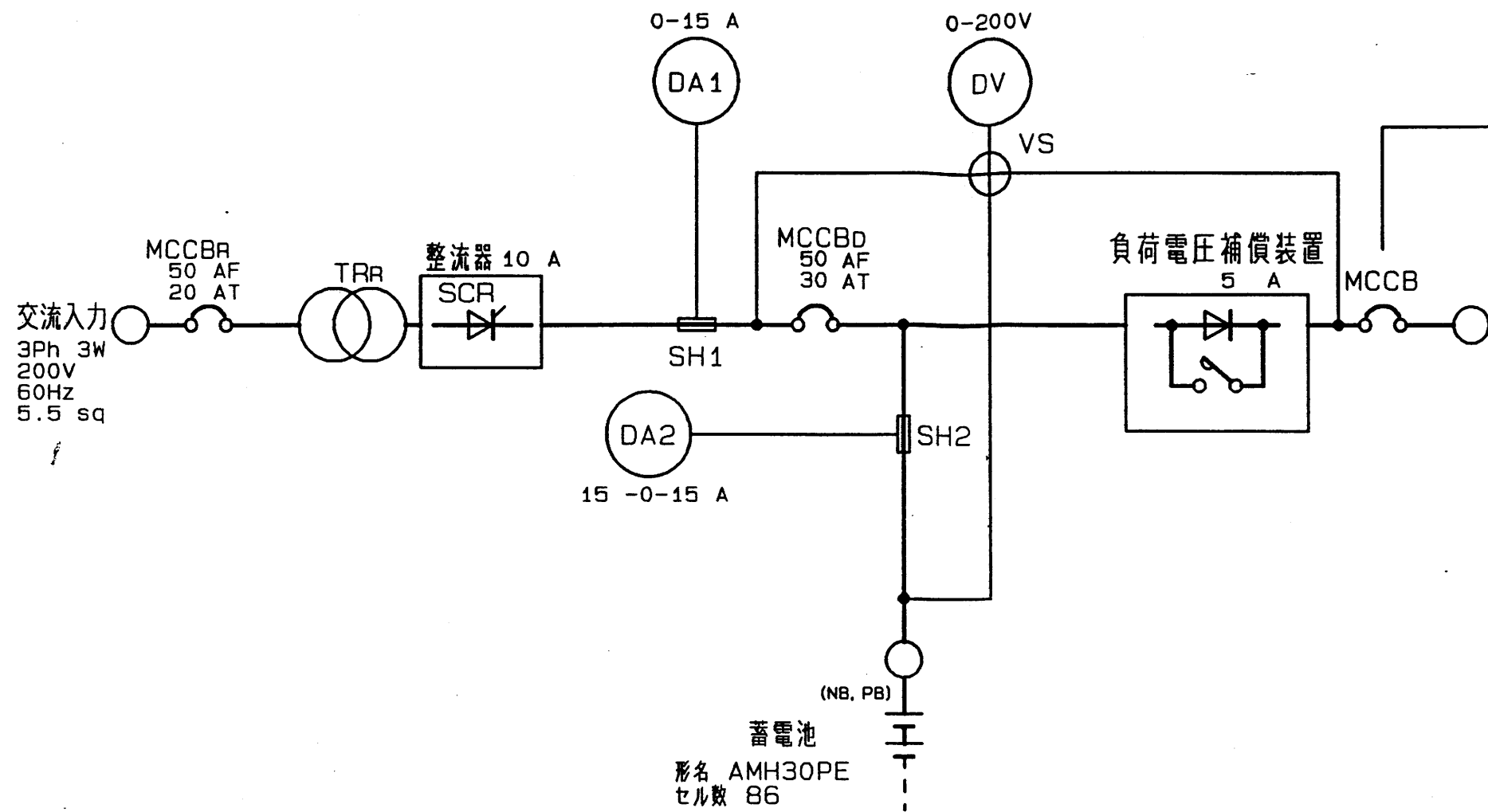


SH. NO

A41

設計 DSG	八木	製図 DWN	横計 CHK	中永	名称 TITLE
承認 APP		3RD ANGLE PROJ			外観構造仕様
尺 度 SCALE					F74553H
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN	年月日 DATE	1992.12.09
見検図番	EST DWG NO	3M1481-A41	図番	DWG NO	G1-34657-A41
日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.					

	A	B	C	D	E	F	G	H																																																												
1		個別警報項目 (LED表示項目)	盤内表示 発光ダイオード (赤色)	表示保持	自己保持	外部警報出力		盤面 表示灯	保護運動出力		設定値	遅延時間 (SEC)	備 考																																																							
						故障 K1-K2 K3-K4			均等充電から 浮動充電に切換																																																											
2	1	整流器故障	LED1	○	○	○		PL3 (故障)			-	-	整流器ユニットの故障監視																																																							
	2	負荷MCCBトリップ	LED2	○	○	○					-	-	負荷ブレーカのトリップ監視 (MCCB21-24トリップ)																																																							
	3	蓄電池電圧低下	LED3	○	○	○					90V	5	放電終止電圧の監視																																																							
	4	蓄電池液面低下	LED4	○	○	○			○		-	-	蓄電池液面の監視																																																							
	5	蓄電池温度上昇	LED5	○	○	○			○		-	-	蓄電池温度の監視 (50℃)																																																							
3	6	予備	LED6	○	○						-	-																																																								
	7	予備	LED7	○	○						-	-																																																								
	8	予備	LED8	○	○						-	-																																																								
	9	予備	LED9	○	○						-	-																																																								
	10	警報回路ヒューズ断	LED10	○	○	○					-	-	警報回路用コンバータの入力ヒューズ断																																																							
4	注1 自己保持は故障原因除去後、警報リセット (SCU内SWR) により解除できます。 2 表示保持は故障原因除去後、警報リセット (SCU内SWR) により解除できます。 3 故障発生時ブザが鳴動します。ブザは3分後に自動停止します。 4 ブザ警報不要の場合、SCU内の入・切スイッチ (SWB) を ' 切 ' にして下さい。 5 外部警報接点の容量は、DC30V2A, AC100V2A (抵抗負荷) です。																																																																			
5																																																																				
6																																																																				
7	SH.NO A51 <table><tr><td>△</td><td></td><td></td><td></td><td>設計 DSG</td><td>製図 OWN</td><td>検計 CHK</td><td>名称 TITLE</td></tr><tr><td>△</td><td></td><td></td><td></td><td>八木</td><td></td><td>中永</td><td rowspan="2">警報回路仕様</td></tr><tr><td>△</td><td></td><td></td><td></td><td>承認 APP</td><td colspan="2">3RD ANGLE PROJ</td></tr><tr><td>△</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">尺 寸 SCALE</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">MARK</td><td>年月日 DATE</td><td colspan="2">来 歴 REVISIONS</td><td>SIGN</td><td>年月日 DATE</td><td>1992.12.09</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="4">日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.</td><td>見検図書 EST DWG NO</td><td>3M1481-A51</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="4"></td><td>図書 DWG NO</td><td>G1-34657-A51</td></tr></table>													△				設計 DSG	製図 OWN	検計 CHK	名称 TITLE	△				八木		中永	警報回路仕様	△				承認 APP	3RD ANGLE PROJ		△					尺 寸 SCALE			MARK		年月日 DATE	来 歴 REVISIONS		SIGN	年月日 DATE	1992.12.09			日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.				見検図書 EST DWG NO	3M1481-A51							図書 DWG NO	G1-34657-A51
△				設計 DSG	製図 OWN	検計 CHK	名称 TITLE																																																													
△				八木		中永	警報回路仕様																																																													
△				承認 APP	3RD ANGLE PROJ																																																															
△					尺 寸 SCALE																																																															
MARK		年月日 DATE	来 歴 REVISIONS		SIGN	年月日 DATE	1992.12.09																																																													
		日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.				見検図書 EST DWG NO	3M1481-A51																																																													
						図書 DWG NO	G1-34657-A51																																																													



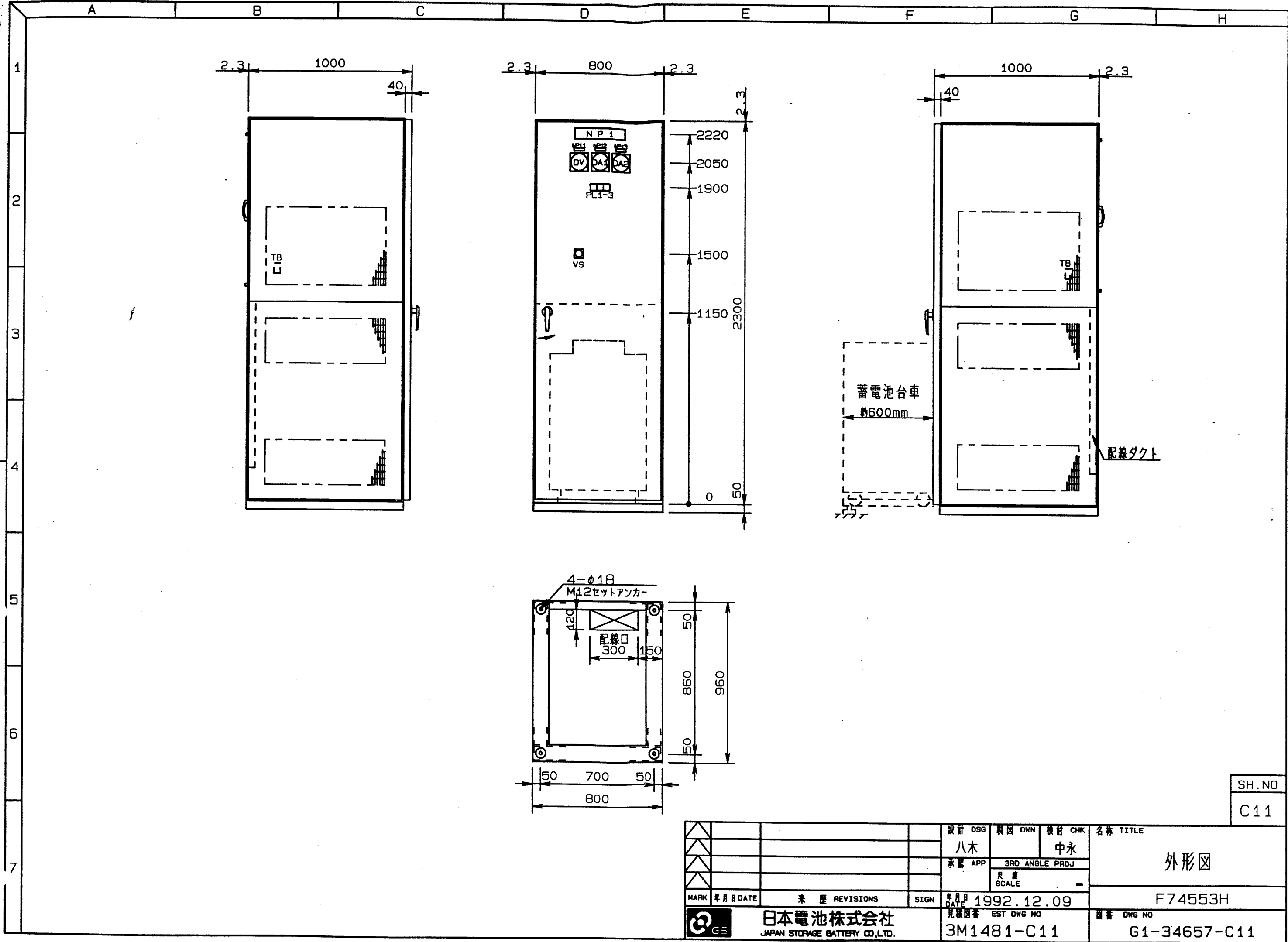
負荷ブレーカ	負荷名称	容量 AF/AT	適合電線
MCCB21	ホッパ制御電源	30 / 5	5.5 sq
MCCB22	表示灯電源	30 / 5	5.5 sq
MCCB23	予備1	30 / 5	5.5 sq
MCCB24	予備2	30 / 5	5.5 sq
			sq
			sq
			sq
			sq
			sq

ⓔ

故障信号
故障 (2a)

SH. NO
B11

設計 DSG	八木	製図 DWN	中永	検計 CHK	名称 TITLE
承認 APP		3RD ANGLE PROJ			単線結線図
		尺 度 SCALE			
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN	年月日 DATE	1992.12.09
日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO., LTD.			見取図書 EST DWG NO	3M1481-B11	圖書 DWG NO G1-34657-B11



SH. NO
C11

設計 DSG	製図 DWN	校計 CHK	名称 TITLE
八木		中永	外形図
承認 APP	3RD ANGLE PROJ		
	尺 度 SCALE		
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN
	1992.12.09		
日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.		図 書 DWG NO	
3M1481-C11		G1-34657-C11	

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	記号	部品	記入文字	備考				
	NP1	名称NP	直流電源装置	315×63×5t (ビス止め)				
	NP11	DV	直流電圧	63×16×2t (ビス止め)				
	NP12	DA1	整流器出力電流	63×16×2t (ビス止め)				
	NP13	DA2	蓄電池電流	63×16×2t (ビス止め)				
3								
4								
5								
6								
7								

充電器

PL1 (白) PL2 (白) PL3 (赤)

整流器	均等・回復	故障
運転	充電	

蓄電池

整流器

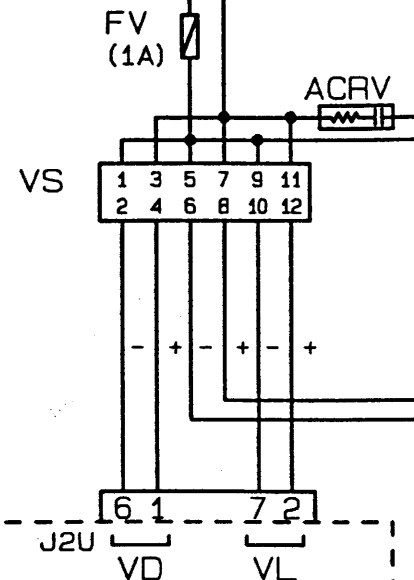
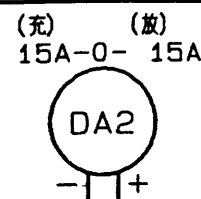
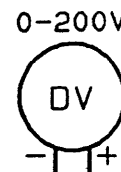
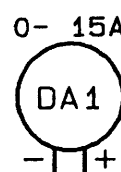
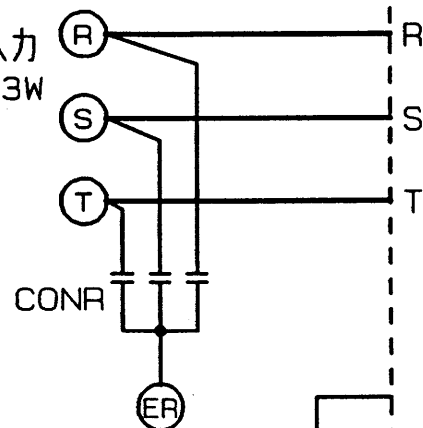
補償負荷

直流電圧計切換器

VS

SH.NO	C21					
設計 DSG	八木	製図 OWN	横計 CHK	中永	盤面銘板一覧表	
承認 APP		3RD ANGLE PROJ				
尺 度 SCALE						
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN	年月日 DATE	1992.12.09	F74553H
日本電池株式会社		JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.		見取図書	EST DWG NO	3M1481-C21
				圖書	DWG NO	G1-34657-C21

交流入力
3Ph 3W
200V
60Hz



A1A2

J2U

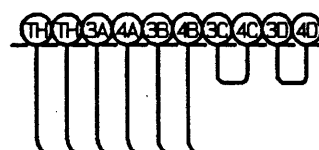
VD

VL

BRU
(整流器ユニット)
<D12>

ND

液面・温度検出



P
N

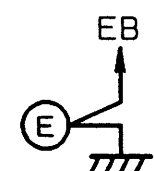
SH2

EB ← EB

蓄電池
形名AMH30PE
セル数 86



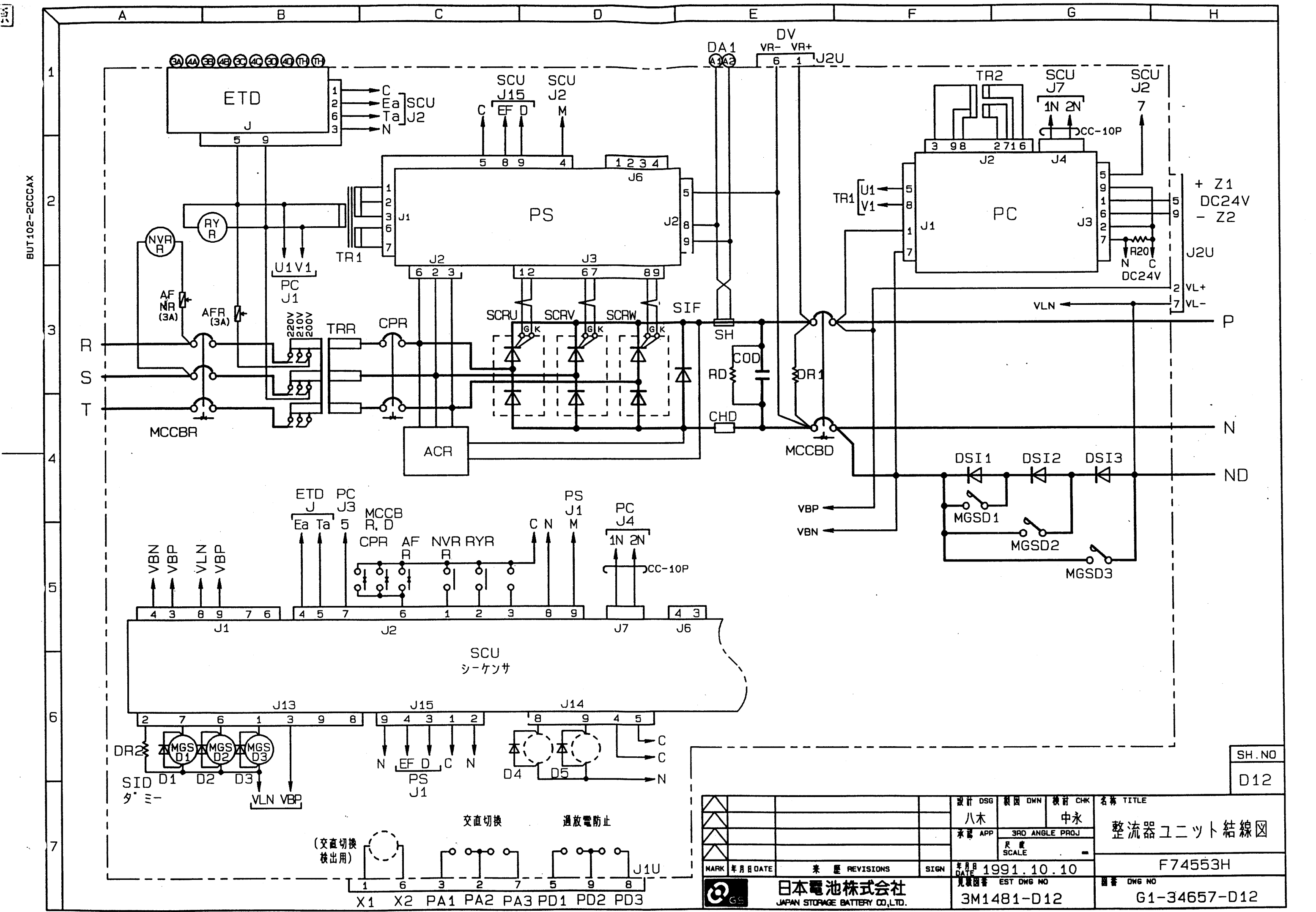
PD 直流負荷回路へ
ND (補償出力)
<D21>



SH.NO
D11

設計 DSG	八木	製図 DWN	中永	検討 CHK	名称 TITLE
承認 APP		3RD ANGLE PROJ			整流器主回路図
尺 度 SCALE					
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN	年月日 DATE	1992.12.10
				見取図書	EST DWG NO 3M1481-D11
				図書	DWG NO G1-34657-D11

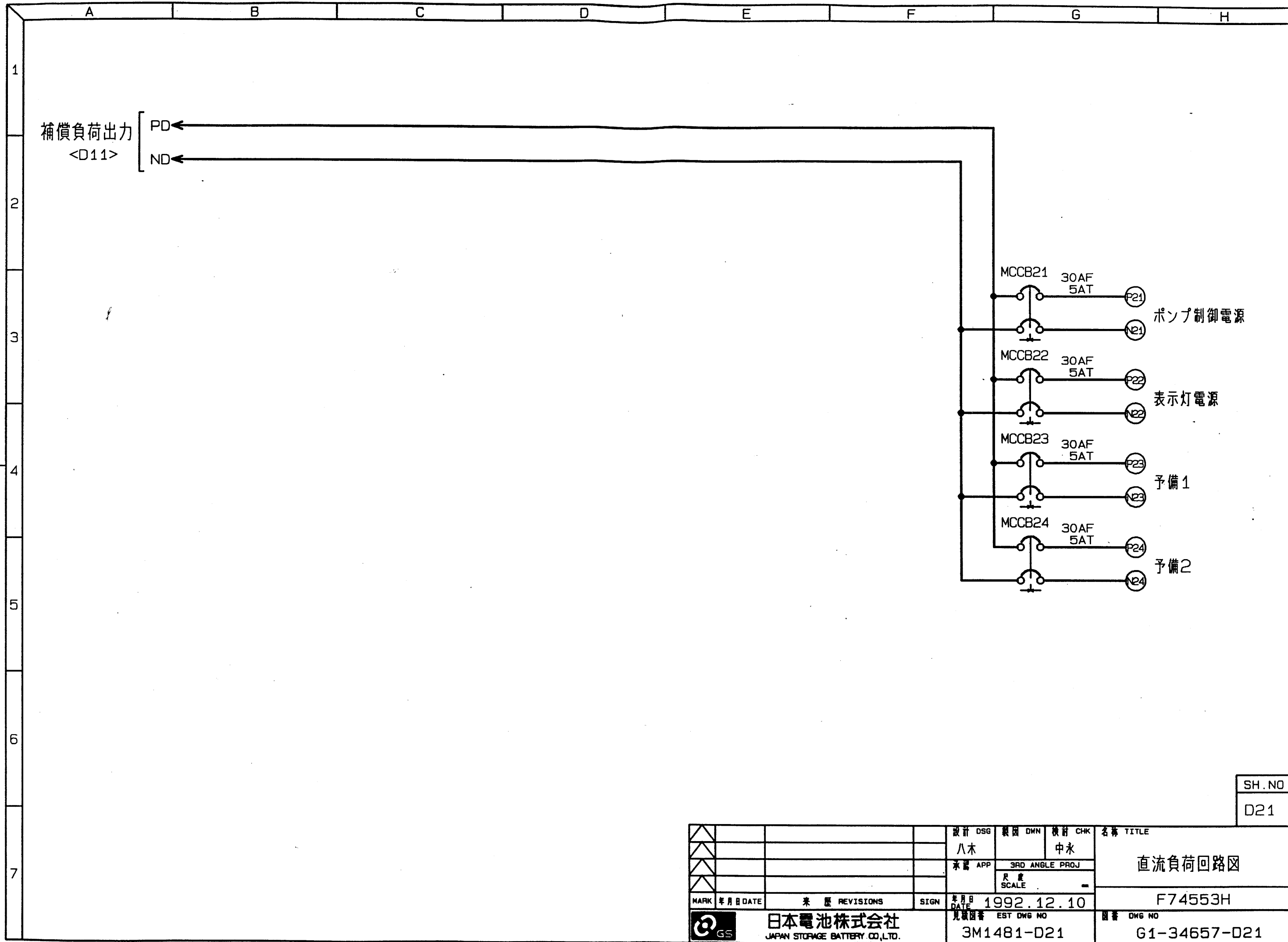
日本電池株式会社
JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.



SH.NO
D12

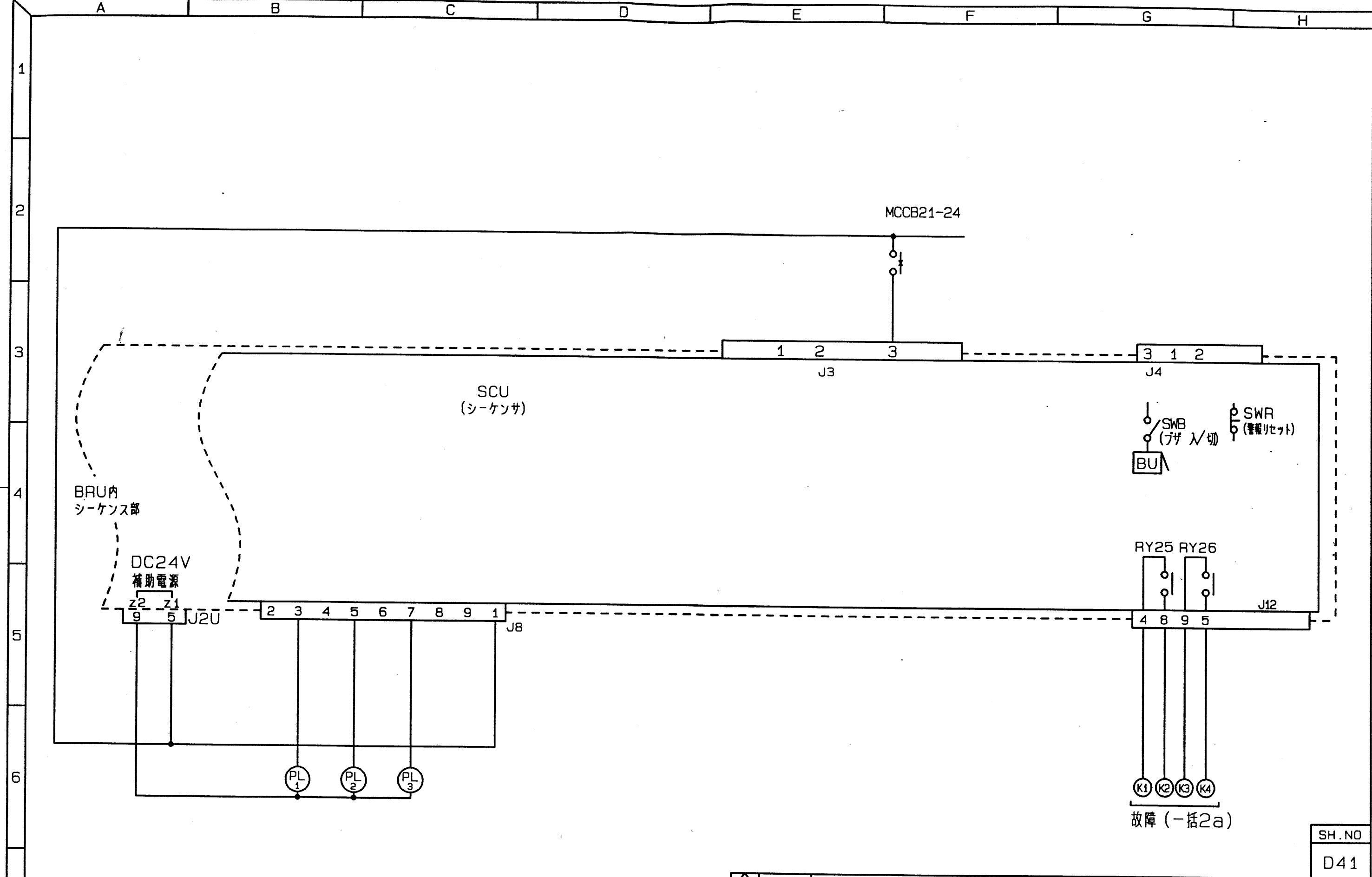
設計 DSG		製図 DWN	検査 CHK	名称 TITLE
八木			中永	整流器ユニット結線図
承認 APP		3RD ANGLE PROJ		
		尺 度 SCALE		
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS	SIGN	年月日 DATE
	1991.10.10			1991.10.10
見取図書 EST DWG NO		図番 DWG NO		
3M1481-D12		G1-34657-D12		

日本電池株式会社
JAPAN STORAGE BATTERY CO., LTD.



SH. NO
D21

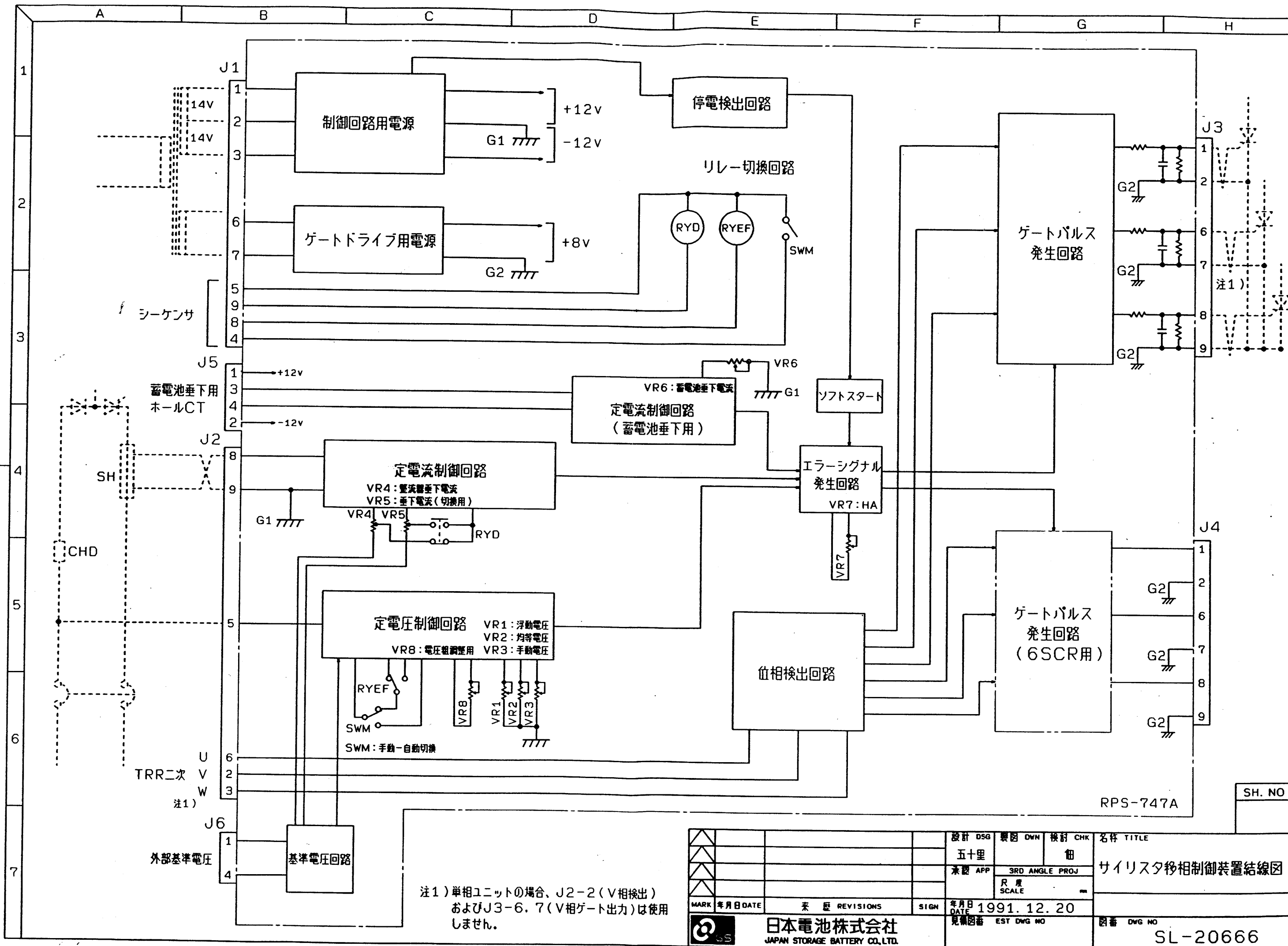
   				設計 DSG	製図 DWN	検討 CHK	名称 TITLE 直流負荷回路図
				八木		中永	
				承認 APP	3RD ANGLE PROJ		
					尺 寸 SCALE		
MARK	年月日 DATE	来 歴 REVISIONS		SIGN	年月日 DATE	1992.12.10	F74553H
 日本電池株式会社 JAPAN STORAGE BATTERY CO.,LTD.				見積図番 EST DWS NO 3M1481-D21		図番 DWS NO G1-34657-D21	



注1. 表示灯記入文字はSH.NO C21を参照願います。
注2. 外部警報の詳細はSH.NO A51を参照願います。

MARK		年月日DATE	来歴REVISIONS	SIGN	設計DSG	製図DWN	検討CHK	名称TITLE
					八木		中水	警報・表示回路図
					承認APP	3RD ANGLE PROJ		
						尺 寸SCALE		
					年月日DATE	1992.12.10		F74553H
					見積図書EST DWG NO	3M1481-D41	図書DWG NO	G1-34657-D41

SH.NO
D41



注1) 単相ユニットの場合、J2-2 (V相検出) および J3-6, 7 (V相ゲート出力) は使用しません。

設計 DSG		五十里	製図 DWN	榎	検討 CHK	名称 TITLE
承認 APP			3RD ANGLE PROJ			サイリスタ移相制御装置結線図
MARK		年月日 DATE	承認 REVISIONS	SIGN	年月日 DATE	図番 DWG NO
		1991. 12. 20			1991. 12. 20	SL-20666
		見直し	EST DWG NO			

**日本電池株式会社**
JAPAN STORAGE BATTERY CO., LTD.

RPS-747A

SH. NO

位置図

